

白ばら

題字 和田 清

第 77 号

文京区明るい選挙推進協議会
 文京区選挙管理委員会
 〒112-8555 文京区春日1-16-21
 ☎ 5 8 0 3 - 1 2 8 7

明るい選挙啓発ポスターコンクール審査結果

同コンクールは、「明るい選挙」の推進と若年層への啓発を兼ねて、毎年行っています。
 作品は、これから作成するリーフレットなどに活用する予定です。

文京区優秀賞一覧

応募者：区内の小・中・高校生
 応募総数：217点
 ポスターコンクール協力校（感謝状の贈呈）：文京区立関口台町小学校、文京区立本郷台中学校、京華商業高等学校、都立工芸高等学校
 ・区の審査：最優秀賞1点、優秀賞：20点、入選：14点
 ・東京都と全国（中央）の審査：
 東京都優秀賞3点、うち1点は東京都最優秀賞かつ全国審査で入選、東京都入選3点

(東京都立工芸高等学校)
平田 一瑠さん



- 文京区最優秀賞
- 東京都最優秀賞
- 文部科学大臣総務大臣賞



東京都入選

(金富小学校) 福村 珠月さん



東京都入選

(都立工芸高等学校) 篠塚 桃さん



東京都入選

(都立工芸高等学校) 水越 日葉さん



東京都優秀賞

(都立工芸高等学校) 土屋 瞳さん



東京都優秀賞

(窪町小学校) 陳 多嘉志さん

7月7日は東京都知事選挙です

Vサポ活動報告

今年度から対面で啓発活動を行うことができVサポも積極的に参加しています。
 今年は久々に東洋大学学園

祭での啓発活動に参加することができました。
 屋内では初めての啓発活動でしたが、選挙管理委員、推進委員、めいすい君と一緒に啓発活動を行いました。
 また、今年は常時啓発用グッズを作成しました。皆で意見を出し合い、ウェットティッシュを作成しました。淡い水色を基調としたおしゃれでスタイリッシュなデザインで、多くの人の手、特に若年層に受け取ってもらえるようなものに仕上げました。
 実際に、東洋大学での啓発の際も多くの人に受け取ってもらえることができました。
 これからも同世代が選挙に興味をもち、投票率がUPするよう頑張っていきます。夏の都知事選挙に向けて、メンバー同士で意見を出し合い、工夫して啓発に取り組みます。
 次回はどんな啓発グッズを作成するのでしょうか。皆さん楽しみに!!



Vサポデザインのウェットティッシュ



東洋大学学園祭での一コマ



明るい選挙啓発ポスターコンクール審査結果

文京区優秀賞一覧



(都立工芸高等学校) 阿比留 沙羅さん



(都立工芸高等学校) 小野 えめさん



(文林中学校) 長妻 幸輝さん



(第三中学校) 金子 穂香さん



(第三中学校) 菊地 碧さん



(第八中学校) 加藤 洋人さん



(都立工芸高等学校) 新野 星七さん



(都立工芸高等学校) 國吉 美涼さん



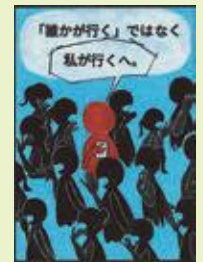
(都立工芸高等学校) 片山 珠稀さん



(都立工芸高等学校) 佐々木 優花さん



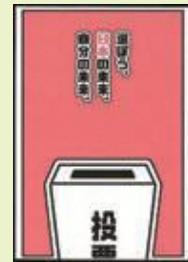
(都立工芸高等学校) 栗原 侑来さん



(京華商業高等学校) 河西 佳苗さん

文京区入選受賞者 (敬称略)

小学生の部			中学生の部		
学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
窪町小学校	2	押尾 政宗	音羽中学校	2	松本 真
窪町小学校	5	丸山 美裕	第九中学校	1	長島 幹紀
窪町小学校	6	川瀬 琴音	第八中学校	3	今井利陽人
指ヶ谷小学校	5	渡邊 葉月	第八中学校	3	平澤 孝樹
本郷小学校	4	宮崎 美優	文林中学校	1	杉本 奈由
本郷小学校	6	箸方 心美	本郷台中学校	1	石上 瑠理
関口台町小学校	5	大塚 葉夏			
林町小学校	5	松俵 沙歩			



(都立工芸高等学校) 田栗 詠美さん



(都立工芸高等学校) 中山 鶴子さん



(都立工芸高等学校) 早川 巧真さん

地区別座談会

地区別座談会を2か所で開催

今年の主権者教育が主なテーマでした。推進委員の方々が様々な意見を交わされました。

出前授業や模擬選挙の取り組みについても話し合いました。また、家庭での選挙教育の話やご自身が立会人を務めた経験なども踏まえ、活発な意見交換がなされました。



令和5年10月16日区民センターでの一コマ

東洋大学学園祭での啓発活動について

昨年に引き続き今年も屋内での啓発活動となりました。特設ブースにて選挙にまつわるクイズや模擬選挙に参加された方にオリジナルグッズの配布を行いました。

今年も選挙管理委員、推進委員、Vサポーターとなって呼び込みを行いました。

中でもめいめい君の着ぐるみは今年も大人気で、たくさんの方が一緒に写真撮影を行っていました。来場者からは「これって何のキャラクター?」「見たことある」等めいめい君に興味津々な声も聞かれました。我々も「めいめい君の秘密が知りたい方はぜひクイズに参加しましょう!」と積極的に呼びかけを行いました。

そのかいあってか、今年の模擬選挙への来場者数は昨年の1.5倍でした。特設ブースには若年層を中心に、親子連れの方や高齢の方など様々な年代の方に足を運んでいただきました。クイズや模擬選挙に参加された方からは「いつも選挙には行っていないが、今度から周りの人にも呼びかけてみようと思う」「まだ投票に行かなかったのですが、18歳になったら行きます」等の声や、親子の方からは「大人になったら一緒に選挙に行こうね!」はやく大人になつて選挙に行きたいなど前向きな声も聞かれました。





選挙出前授業 ・模擬投票

将来を担う児童・生徒が、選挙権を得たとき、積極的に投票所へ足を運んでもらえるよう、選挙に関する参加・体験型の授業を学校からの依頼により実施しています。

◆出前授業

選挙管理委員会の職員が、小・中・高校等に出向き、選挙の仕組みや投票することの意義、投票方法等、選挙や投票について講義するものです。講義内容は、実施する学年や学校にあわせて行います。わかりやすいようにクイズ形式で選挙についての意義や理解を深めます。

◆模擬選挙

選挙に関する講話の後、児童・生徒にとって身近なテーマを争点に、学生団体・ivote協力のもと、仮想区長選挙の模擬選挙を行っています。

実際の選挙と同様、選挙公報やポスター掲示場を作成することで、事前に候補者の政策に触れてもらいます。さらに、授業室には候補者演説を行い、候補者の生の声を聴くことで、選挙公報やポスターから受けた印象との違いを整理し、自分の投票先を決めます。この際、周りの生徒と相談し、候補者から疑問点を聞き、考えを整理するこ

とができます。

投票の際は、実際の投票所で使用している用紙交付機や記載台を配置し、前もって全員に選挙のお知らせを配付することで、より本番に近い環境を整えています。受付や用紙交付は各クラス代表者数名に行ってもらいます。

また、開票でも、代表者数名が、票を候補者ごとに分類する作業や、計数機を使用して得票数の計算作業を行うなど、より選挙に対する関心を高めるため、一人でも多くの児童・生徒に、事務を体験してもらっています。実体験できない児童・生徒は、それぞれの行程を見学してもらいます。

模擬選挙では、出前授業・模擬選挙を体験した生徒からは「選挙を自分事としてとらえることができた」「選挙について理解が深まった。投票権を得たら投票しに行く」との感想をいただいております。

令和5年度実施校

▼中学校

区立首羽中学校
区立茗台中学校

◆高等学校

私立獨協高等学校
筑波大附属大塚特別支援学校



明るい選挙 推進委員講習会

令和6年2月7日（水）、区民センター3・A会議室にて全国市区選挙管理委員会連合会 三浦雄二氏を迎えて「選挙をめぐる最近の情勢」をテーマに講演していただきました。統一地方選挙の歴史についてや、統一地方選挙において僅差で当落が決定した事例、無投票当選についての問題等お話ししていただきました。今回の講演を踏まえて一票

の大切さを実感するとともに、自分の声を社会に反映することの重要性を周知していかなければならぬと感じました。



管外視察

新型コロナウイルス感染症の影響で2年ぶりの実施となりました。11月15日（水）、小平市にあるガスミュージアムと練馬区にある陸上自衛隊広報センターりつくランドに総勢32人の明るい選挙推進委員等で視察しました。ガスミュージアムでは、都市ガス事業の歴史と私たちの暮らしに欠かせないガスの関わりを学ぶことができました。実際に昔のガス灯の点灯実演や明治時代から現代のガス器具を見ることができました。りつくランドでは陸上自衛隊の組織や編成、任務等の活動状況を学ぶことができました。

また、フライトシミュレータ及びVRゴーグルを装着しての戦車・水陸両用車等の疑似乗車体験もできました。久々の管外視察はとても充実したものとなりました。



るびー



湯島地区
石川 良宣

元旦から能登半島地震大災害。翌2日は羽田空港衝突事故。想定外の悲惨な幕開けでした。

亡くなられた方々のご冥福をお祈り致します。災害は忘れた頃にやってくる、のではなく、忘れない内にやってくるのです。

災害救助対策は政治の力強い政策が必要。実現させるには、責任と実行力のある人に多くの人が一票を投票しなければなりません。7月7日は七夕、都知事選

コロナとインフルのW感染で都内ではマスクが消えません。どちらも都のしっかりとした感染対策が都民を守るのです。それには多くの都民が都政と選挙に関心を持つ事。

明るい選挙推進委員としては、一票でも多く投票して貰い、投票率UPの為に啓発活動を頑張ります。



よくわかる政治と選挙のはなし(白ばらセミナー)講演会

令和5年11月25日(土)
文京シビックホール 小ホールで開催

【第一部】基調講演「テレビで話せない政治の舞台裏 日本の未来は大丈夫？」
講師・青山和弘氏 政治ジャーナリスト 元日本テレビ解説委員 星様大 学非常勤講師

第一部は、政治ジャーナリスト青山和弘氏を講師に迎え、ご自身のジャーナリストとしての体験談を交えながら、題名のとおり政治の舞台裏の話を中心に講演していただきました。メディア等で普段取り上げられない政治家の性格や考え、今後の政治の行方について、ご自身が取材したうえで感じたことを、とてもわかりやすく、お話ししていただきました。来場者から「政治家の方々も政治家である前に一人の人間」であると気づかされた。「イベントを通して、より多くの市民が政治と政治家に関心を持ち投票行動に反映していくことが政治の質の向上につながると思う」と感想をいただき、大変ご好評で、あつという間の75分間でした。

【第一部】若者フォーラム
～若年層へのアプローチ

第二部ではコーディネーターとして神奈川県立横浜瀬谷高等学校 教諭 黒崎洋介氏を中心に、異なる若年層啓発グループに所属する3人の登壇者と第一部講師の青山和弘氏を交えて、「若年層へのアプローチ」と題して、パネルディスカッションを行いました。

若年層が抱える想いや世の中の問題について、各々がもつ考えを述べ、若年層啓発グループでどのような活動をしているか意見交換を行いました。来場者の皆様も、選挙啓発、若者の政治参画への取り組みに関して、普段聞くことの出来ない各団体等

様々な意見に耳を傾けていました。その後若年層の選挙への意識の低さや政治への無関心さについて、どのようにそのような人の意識を変えていけるか、どうしたら若年層の関心を引くことができるのかをディスカッションしました。政治を自分事のように考え、意見を発信することで、政治に関心を持ち、自分の意見に自信をもつことができる」と青山氏から助言をいただきました。今後、若年層の政治参画には地域の簡単な問題を話し合う機会を設けるなど、若年層と政治や選挙のつなぎ役の存在が必要になるなど、活発な話し合いが行われ、盛況の中での閉会となりました。

- コーディネーター
黒崎 洋介 氏
(神奈川県立横浜瀬谷高等学校教諭)
- パネリスト
田中 恵人 氏 (学生団体 i vote)
柿本 優里 氏 (特定非営利活動法人 DAKKO)
工藤 茉莉 氏 (文京Vote Supporters)



明るい選挙推進大会

令和5年11月2日、令和5年度明るい選挙推進大会が府中の森芸術劇場で行われました。近年、新型コロナウイルス感染症の影響で開催が見送られていた表彰式でしたが、今年度は対面で開催することができました。文京区からは20年表彰が7名、10年表彰が6名でした。

式典では公益財団法人明るい選挙推進協会調査部主幹 金井太氏から「全国の啓発活動事例と今後の常時啓発、主権者教育のあり方について」、

第二部では東京都明るい選挙推進協議会会長 山口香氏と金井氏「これからの啓発事業、主権者教育について」の対談が行われました。

日頃若年層の啓発に力をいれている我々にとっても大変参考になるお話しでした。

会場には他の自治体からたくさんの推進委員さんが参加されていて、皆さんそれぞれのカラーの半纏をお召になっていました。受賞者の皆さんの永年にわたるご尽力に対し、あらためまして感謝申し上げます。

選挙推進運動永年功労者(敬称略)

《20年表彰》

- 小河原 宏
 - 柿沼 誠子
 - 佐藤 照代
 - 富所由紀子
 - 林 昭代
 - 藤岡 芳江
 - 舟橋 菊男
- 《10年表彰》
- 猪本 幸子
 - 蒲沢 武
 - 佐藤 芳江
 - 柴崎 里子
 - 廣川 徹
 - 本田 京子



編集後記



2024年、能登半島地震発生。お正月そうそう日本列島は大きな災害にみまわれま

した。「生きている地球」の上で生活することの大変さを、あらためて知らされました。

この厳寒の気候の中、避難生活をしなければならぬ方々に、はやくおだやかな日常が戻って来るよう願うばかりです。

さて今年の選挙は、7月7日 日曜日 東京都知事選と決まりました。この77号でお知らせが出来るのもご縁です。

新聞、放送等の報道で見聞きする国や議会の動きは、私たちが一票を投じて望んだ状態とつながっているのでしょうか。そのためにもひとりひとりの意見を表現する手段として一票を大事に。私たちの一票を大切に活動をしてゆきたいです。
(宇賀治みや子 記)

選挙人名簿登録者数

(3月1日現在)

男性	87,118人
女性	98,670人
合計	185,788人

《編集委員》

- 奥山まゆみ・宇賀治みや子・小守 正平
 - 渡辺富士雄・石川 良宣・椎名 和子
 - 武田 文夫・富所由紀子・安達 良子
- (地区順)